

## 不適合情報

2024年3月18日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋送風機(A)を、起動できないことを確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。	2024/03/13	
2	1号機	シャワードレン系収集ポンプ(A)シール水弁の電磁弁に、作動用空気の漏えいを確認した。漏えい箇所を特定し当該弁を修理。	2024/03/11	
3	1号機	所内蒸気供給配管の所内蒸気戻り系蒸気凝縮水排水装置バイパス弁に、微量のシートパスを確認した。当該バイパス弁を点検・修理。	2024/03/11	
4	3号機	タービン建屋補機冷却水系熱交換器(A)伝熱管の渦電流探傷試験において、伝熱管内部の付着物(海生物、塩)により検査できない伝熱管(37本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、閉止する伝熱管は累計で49本となり、管理値(90本)以下のため熱交換器の機能に影響なし。	2024/03/05	
5	4号機	原子炉補機冷却水ポンプ(D)点検において、シャフトに許容値を超える減肉を確認した。当該シャフトを修理。	2024/03/12	